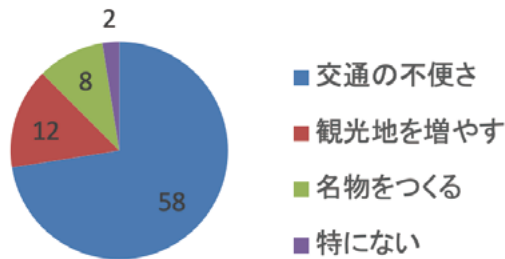


よりよい発表資料をつくるためには、内容はもちろん、デザインも工夫する必要があります。
次の発表スライドのデザインの問題点を考え、よりよい発表スライドにするための工夫を考えてみましょう。

〇〇市をもっとよりよくするために

〇〇市には、たくさんの自然があり、食べ物もおいしく、人が温かいという良さがあります。

改善を望むことの調査（80人）

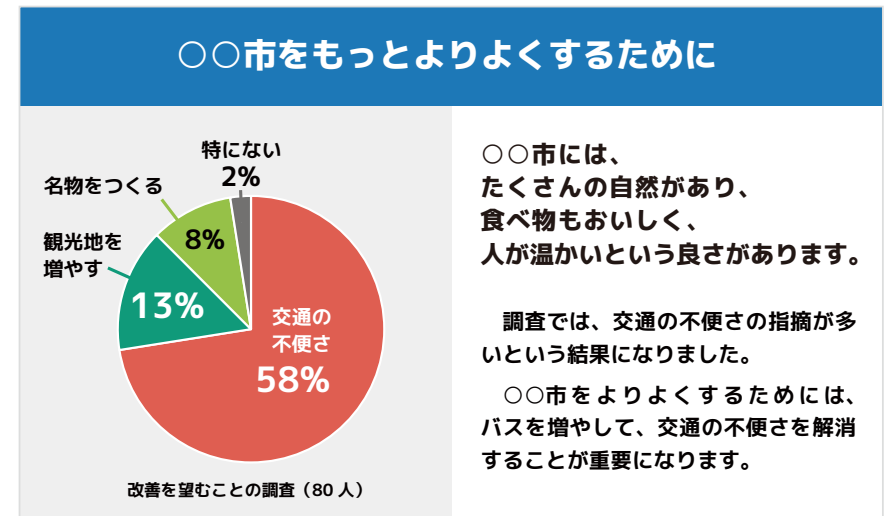
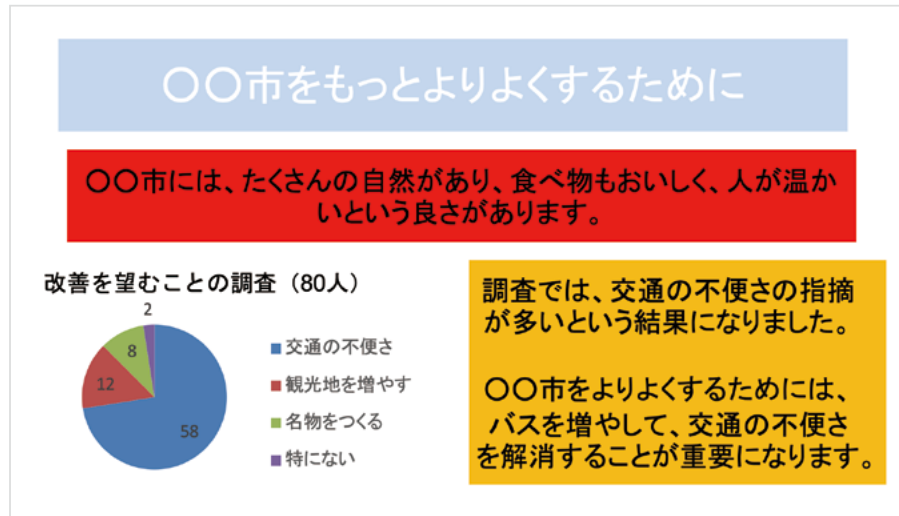


調査では、交通の不便さの指摘が多いという結果になりました。

〇〇市をよりよくするためには、バスを増やして、交通の不便さを解消することが重要になります。



工夫例


 スキルのポイント

見やすいデザインにするために、「①必要以上に多くの色を使わない」、「②コントラストをつける」の2つを意識してみましょう。

- ①たくさんの色を使いすぎるとどこに着目してよいのかわかりにくくなります。2~3色程度に抑えるようにしましょう。
- ②コントラストとは「明暗の差」ですが、薄い背景に白い文字よりも濃い背景に白い文字の方が見やすくなります。